

令和2年度 第2回 安曇野暮らし支援協議会 会議概要

1	審議会名	令和2年度 第2回 安曇野暮らし支援協議会...
2	日 時	令和2年10月9日 午前10時00分から午前11時25分まで...
3	会 場	安曇野市役所4階 会議室403...
4	出席者	望月委員(会長)、中澤委員(副会長)、高井委員、宮崎委員、横田委員、五味委員、萩原委員、大竹委員...
5	市側出席者	野口政策経営課長、赤沼政策経営課長補佐、藤原企画担当主査、小倉企画担当主査
6	公開・非公開の別	公開...
7	傍聴人	0人 記者 0人
8	会議概要作成年月日	令和2年10月9日...

協 議 事 項 等

次第

- 1 開会
- 2 あいさつ
- 3 報告事項
 - (1) 安曇野暮らし支援協議会 HP の改修について
- 4 協議事項
 - (1) オンライン移住相談会の開催について
 - (2) 移住相談事業（おためし住宅利用者への新メニュー）について
- 5 閉会

会議概要

- 1 報告事項
 - (1) 安曇野暮らし支援協議会 HP の改修について

【事務局から、安曇野暮らし支援協議会 HP の改修について説明】

 - ・改修予定ということは承知したが、改修後の HP の内容は事前に当協議会委員が確認することは可能か。

⇒改修内容については、事前に当協議会委員の皆さんに確認していただくことを考えている。
- 2 協議事項
 - (1) オンライン移住相談会の開催について

【事務局からオンライン移住相談会について説明】

 - ・11月4日の水曜日に開催予定ということだが、土日等ではなく水曜日とした理由は何か。

⇒使用する会場や機器などの予約の都合上、11月4日の水曜日ということになった。

 - ・今後、オンライン移住相談会の開催にあたっては、平日の夜や週末に行くなど、開催時間、曜日等について検討願いたい。
 - ・生活全般、しごと、不動産と複数の分野にわたり相談を行うとのことだが、次回以降はテーマを設定して、相談分野を限定して行ったほうがよいのではないか。

- ・関連資料を参加者に事前に送付することが必要ではないか。
- ・市空き家バンク利用登録者で、情報提供を希望している人にも当セミナーに関する情報は提供していくのか。

⇒情報提供を行っていく予定である。

- ・セミナー参加者には、アンケート調査に協力をいただき、結果を今後の参考とすべき。
- ・セミナー参加者の質問内容は事前に把握しておいたほうがよい。
- ・今後のオンライン移住相談会もスタッフ、参加者ともに少人数で、テーマを絞って実施することが望ましい。
- ・参加者の募集期間が約1週間となっており、短いと思うので、次回以降は募集期間を長めに設定して、どの程度需要があるのかなど把握しておくことが必要。

⇒次回以降は募集期間を長めに設定したい。11月4日のオンライン移住相談会に関しては、開催日も迫っていることに加え、参加が決定した相談者も含めた事前リハーサルも行う必要があるので、今回は1週間程度とさせていただきたい。

- ・事前のリハーサルはいつ行うのか。

⇒10月28日の午前と午後にリハーサルを実施するので、委員の皆さんも都合のつく方は出席いただきたい。

【オンライン移住相談会を11月4日の14時から開催することに決定。】

【事前のリハーサルを10月28日の午前と午後に実施し、都合のつく委員（相談会への参加委員）は午後の部に参加することに決定。】

(2) 移住相談事業（おためし住宅利用者への新メニュー）について

【事務局から、移住相談事業について説明】

- ・移住相談等のほかに、おためし住宅の入退室対応も含まれているが、両方実施することは時間的に難しいので、移住相談等とおためし住宅の入退室対応は切り離して考えてもらいたい。
- ・おためし住宅の利用者は移住相談等を受けることを必須条件として、制度設計を進めていくべきではないか。
- ・移住相談を受けていく中で、地域を案内することもある。その場合、1時間では終わらないと思うので、おためし住宅利用者から利用料をいただくという選択肢も考えてほしい。
- ・移住相談等については、まずは当協議会を構成する団体で対応をしていく形がよいと思う。

- ・移住相談等を行う場所は各団体の事務所等ではなく、どこか1か所に決めて、そこで行えばよいのではないか。

【おためし住宅の入退室対応については、実施可能な団体等を検討していくこととなった。】

【移住相談等の実施に関して、おためし住宅利用の必須要件とするのか、有料とするのかなど、課題を整理して、次回協議会までに事務局で制度案を再度作成することとなった。】

<終了 11:25>

以上